

(8) 事業者によるその他取組について

■今年度の特徴

その他の取組として、簡易包装の励行、レジ袋のリサイクル・二度利用の推進、不要梱包材の利用のほか、レジ袋辞退率を競うコンテストの開催なども行われている。

<その他の取組に対する主な回答>

自治体名	取組内容
群馬県	<ul style="list-style-type: none">・簡易包装の励行・容器包装の店頭回収・環境ラベル商品の率先販売・地産地消商品コーナーの設置
神奈川県	<ul style="list-style-type: none">・レジ袋2度使用の推進
山梨県	<ul style="list-style-type: none">・レジ袋のリサイクル 家庭にあるレジ袋を1ポイント(1円相当)で買い取り、買い取ったレジ袋を再生レジ袋の原料としている(レジ袋は、自社の袋以外のスーパーやコンビニエンスストア、ドラッグストアのものでも受付可能)。
石川県	<ul style="list-style-type: none">・ポスター掲示や店内放送等によるレジ袋削減に向けた啓発・簡易包装・従業員への教育 など。
長野県	<ul style="list-style-type: none">・レジ袋の適正サイズ使用・レジ袋リユースの呼び掛け
愛知県	<ul style="list-style-type: none">・不要になった梱包材の再利用・新聞紙や紙などで作ったリサイクル袋の使用
和歌山県	<ul style="list-style-type: none">・啓発ポスター、ステッカーの啓示。
高知県	<ul style="list-style-type: none">・高知県地球温暖化防止県民会議事業(県委託事業)のスーパーマーケット対応。レジ袋削減コンテストへの参加呼びかけに対して、県内主要スーパーマーケット8社が参加し、各店舗のレジ袋辞退率を競うことによりスーパーマーケットを挙げてCO2の排出削減に取り組んだ。・スーパーマーケット各社の店舗に啓発用ポスターを掲示・啓発用缶バッジをレジ担当職員等が装着

自治体名	取組内容
	・店頭キャンペーンの実施
熊本県	・マイバッグ持参を呼び掛けるポスター等の掲示